

平成27年度 荒尾市の決算

市の財政の決算状況をご報告します。
 財政課 63-1289

一般会計 収支の状況

一般会計決算額は、歳入が216億3,062万円（対前年度比1.2%減）、歳出が207億1,888万円（対前年度比2.7%減）で、差し引き9億1,174万円の黒字になりました。そのうち1億761万円は、平成28年度に繰り越して行う事業の費用として必要なので、実質的な収支では、8億412万円の黒字となりました。

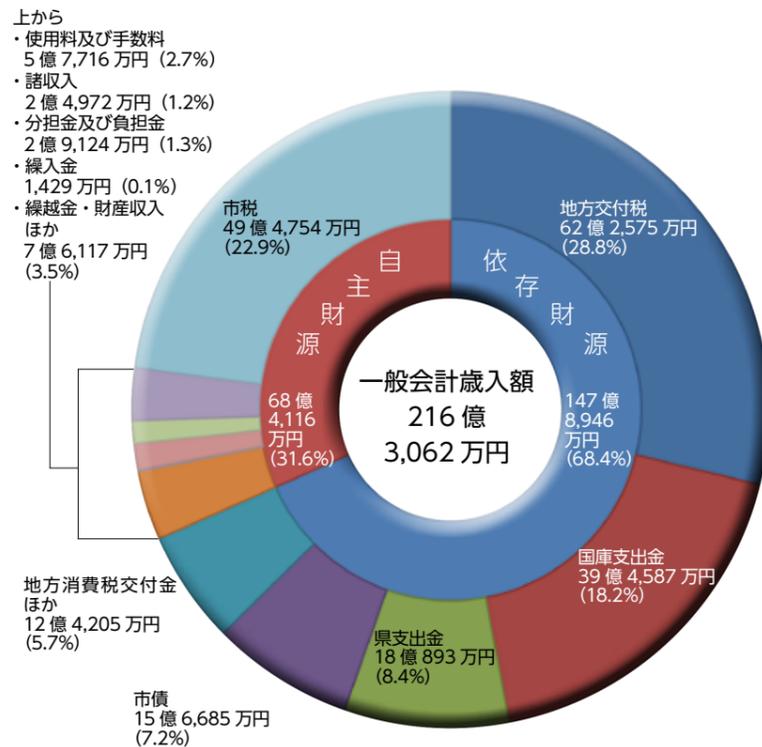
また、積立基金（市の貯金）に2億3,348万円積み立て、1,429万円取り崩しました。その結果、平成27年度末の積立基金の合計は54億3,948万円になりました（出納整理期間を含む）。

歳入の決算状況

【歳入の決算状況】

自主財源（市が自主的に収入できるお金）の合計は68億4,116万円で、歳入の31.6%です。このうち市税や固定資産税などの市税が49億4,754万円で歳入の22.9%です。一方、依存財源（国や県によって額が決められ、交付されたり割り当てられたりするお金）の合計は147億8,946万円で、歳入の68.4%を占めています。このうち地方交付税が62億2,575万円で、歳入の28.8%です。

自主財源よりも依存財源が占める割合が高い財政状況であるため、地方交付税の動向や国庫支出金の増減など、国の施策に大きな影響を受けます。そのため、行政活動の自主性と安定性に欠ける面があるということも考慮した財政運営が必要になります。



決算のまとめ

本市では、平成15年度に「財政健全化緊急3カ年計画」を策定し、財政健全化に取り組んできました。その結果、18年度決算以降、実質収支では単年度黒字を維持しています。また、基金（貯金）もまだ全国類似団体※平均より少ないものの、年々その積立額を増加させてきていて、財政状況は健全な状態を着実に維持しています。

しかし、高齢化により、医療給付費をはじめとする社会保障関連経費が今後も増加することが見込まれる中、高度経済成長期に建設した多くの公共施設の老朽化への対応や、将来の本市発展のための投資などの支出も見込まれます。今後も効率的、効果的で持続可能な財政運営を進めていく必要があります。

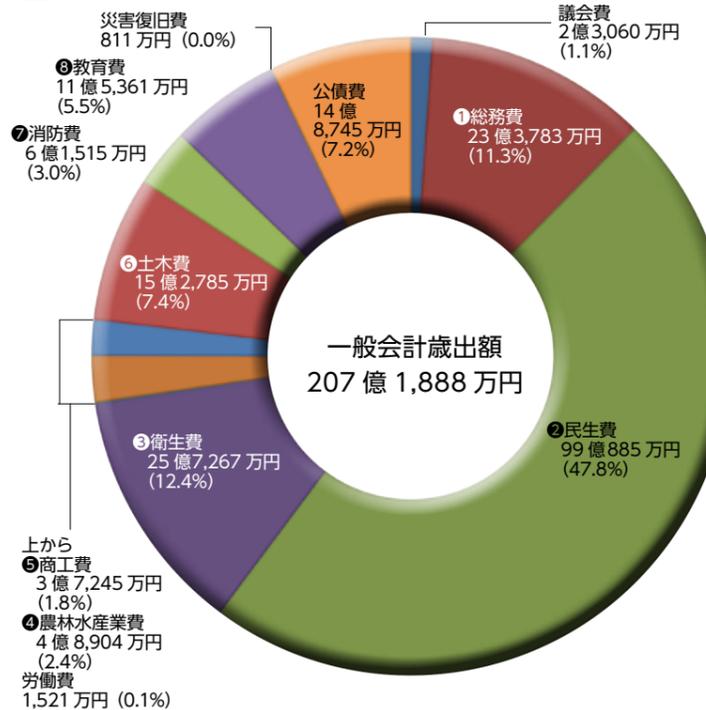
※類似団体…国によって、人口規模や産業構造を基準にグループ分けされた自治体のうち、同一のグループに所属する自治体のこと

決算とは

4月～翌年3月を一区切りとして、市にどのくらいの収入があり、そのお金をどのように使ったのかをまとめた家計簿です。市では9月に開かれた市議会で詳しく審議された後、認定を受けました。

※グラフや表の金額は1万円未満を切り捨てて表記していますので、合計と合わない場合があります。また、割合は四捨五入していますので、合計が100%にならない場合があります。

歳出の決算状況



平成27年度は 主にこのような事業に使いました

歳出総額は、前年度と比べて5億7,275万円減少しています。

① 総務費	市役所での一般管理事務費	12億4,992万円
	市税の賦課徴収などの税務事業費	2億4,087万円
	戸籍住民基本台帳事業費	1億3,740万円
	県知事選挙選挙などの選挙経費	6,484万円
	国勢調査などの統計調査経費	3,509万円
② 民生費	国民健康保険特別会計への繰出金	9億8,589万円
	介護保険特別会計への繰出金	7億9,131万円
	後期高齢者医療の経費	9億9,267万円
	老人ホームの経費	2億539万円
	障害者自立支援給付費	12億6,804万円
	保育所の整備や子ども医療費などの子育て支援の経費	8億4,694万円
	保育園、認定子ども園の運営経費	16億3,643万円
	児童手当の支給経費	9億482万円
	生活保護の経費	16億2,850万円
③ 衛生費	感染症などの病気予防の経費	1億4,475万円
	母子保健の経費	4,386万円
	がん検診など健康増進の経費	4,413万円
	ごみの収集・処理費用	9億2,521万円
	し尿の収集・処理費用	2億8,245万円
	市民病院への支出金	7億214万円
	水道事業への支出金	1億7,795万円
④ 農林水産業費	農家育成や農業振興の経費	2,737万円
	農道や水路の整備などの推進経費	1億3,982万円
	林業振興の経費	1億9,854万円
	水産業振興の経費	2,185万円
⑤ 商工費	商工振興費用	1億9,163万円
	観光事業の経費	4,496万円
	企業の誘致促進経費	6,441万円
⑥ 土木費	道路の維持補修経費	1億1,242万円
	道路の新設改良費用	1億8,195万円
	下水道事業への支出金	3億7,409万円
	土地区画整理の経費	1億1,397万円
	市営住宅の建設、維持管理経費	4億5,242万円
⑦ 消防費	有明広域消防組合への負担金	5億1,419万円
	消防活動などの支援やポンプ車などの整備経費	9,307万円
	防災や災害対策の経費	789万円
⑧ 教育費	教育委員会事務局の一般管理費	3億3,865万円
	小・中学校の施設改修、新築・増改築などの費用	1億6,400万円
	小学校10校の管理運営費用	1億5,554万円
	中学校3校の管理運営費用	8,107万円
	万田坑の保存活用と世界遺産登録推進費用	1億2,689万円
	運動公園などの体育施設の管理運営費	5,095万円
	学校給食の経費	1億3,724万円
公債費	借入金の元金返済費用	13億953万円
	借入金の利子費用	1億7,791万円